

ゴ ク ロー サン  
**5 9 6 3** **ハート通信**

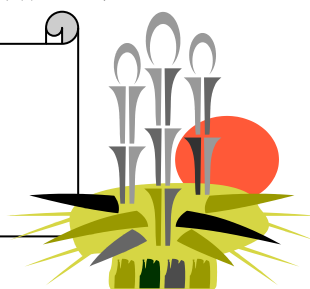
VOL. 33

竹原運輸株式会社

発行日 平成 22 年 1 月 15 日

あけましておめでとうございます

★事務所スタッフからの一言



皆様、いつも竹原運輸をご愛顧いただきましてありがとうございます。  
昨年は大変お世話になりありがとうございます。今年も引き続きよろしく願い申し上げます。

さて、今年も激動の一年になりそうです。そんな中で、「この不況はいつまで続くのか？」  
ではなく、「この流れの中で、どう生きるのか？」が大事だと思います。自らがしっかり  
とした目標と意志を持って、生き抜く覚悟が必要な時代だと感じます。

高度成長時代は終わり、人口減少、少子高齢化に日本は突入しました。周りの環境に依存する  
時代は終わりました。自分自身が人生に真剣に向き合い、自分で切り開いていくことが問われ  
ると思います。この流れに逆らうことはできませんので、この変化に対応してもがいている中  
で、何かが見えてくるのではないかと？大事なことは逃げないこと、そして結果が出なくてもあ  
きらめないこと。耐えて耐えて耐え抜いて続けること。そんな気がします。

「こんな大変な時代になって」と嘆くよりも、むしろ喜んで受け入れる気持ちがあれば、どん  
な苦境でも楽しめるのではないかと？人によってはチャンスでもあると思います。

**やり方よりもあり方。**やり方であり方は修正できません。しかし、あり方でやり方をカバー  
することはできます。自分がどうあることがいいのか？今年はその質問を年初に自分に対して  
していました。苦しいことはたくさんあるだろうけど、明けない夜はない。

そう信じて今年も精一杯努力、精進して参ります。

皆様と皆様の大事な人が、100年続きますように・・・

心からお祈りしております。

竹原和行

## ◆事務所スタッフからのハートの一言◆

旧年中、皆様におかれましては弊社に対しまして一方ならぬご厚情、ご指導を頂き誠に有難う御座いました。今年も又、皆様のお役に立つ会社になるよう誠心誠意勤めさせて戴きますので何卒宜しくお願い申し上げます。

お客様からご依頼戴いたお客様の命とも云うべき商品を、安全に正確に迅速にお客様の御名代として、お客様のお客様にお届けする重大な使命を担わして戴いております。その為には常に社員一人ひとりのレベルを上げなければ成りません。会社（お客様）の問題は自分の問題と真剣に捉え、会社（お客様）の為に頑張り、会社（お客様）の為に尽くす価値観の高い人づくりを目指してまいります。

さて、竹原グループの中に（株）テンポスバスターズ北陸があります。先日、創立 10 周年記念会を兼ねまして年賀式を日航金沢ホテルにて開催致しました。席上、竹原和行社長より今後 10 年を見据えた会社方針・事業計画発表がありました。（株）テンポスバスターズ北陸は厨房機器・調理道具・食器等のリサイクルショップを出発に、今後は飲食店のお困り事の解決業を目指して頑張っていきます。



社長 竹原正和

### 安全衛生委員会

当社の経営理念に「安全第一をめざす」「お客様にお役に立つ物流創造企業をめざす」「心身共に健康で素直な人間作りをめざす」と3ヶ条があります。

この理念を通じて社員の「健康」と「幸」を追求し企業の発展を基礎として地域社会に貢献して行こうと言うものであります。

具体的な取り組みとして社員の代表が全員参加する「安全」「環境」を目的とした安全委員会の実施であります。社員が本来持つ能力を最大限に引き出す様な運営の努力をしています。社長出席の基での委員会でもありますので、職場からの意見も即決に判断が出来る様にも仕組んであります。

もうこの委員会が定期的（月 1 回）に開催されるようになって 3 年余りが経過しています。これによって全社員が「安全」「環境」に対する意識も変わり、結束も高まって来ました。トップダウンでなくボトムアップに変える組織でもあります。

今は、小さな事故でも必ず委員会で事故事例を持って討議、検討し再発防止に努めています。乗務員は、事故があると隠したがる傾向がありますが、仮にどんな小さな事故でも事故現場に出向き、相手がいれば謝罪し同時に事故現場での検証も行い再発防止策を周知徹底させています。

表に出ない事故の積み重ねが重大事故につながる可能性があり、我々がいま実施しているこの様な小さなことの積み重ねが、結果的に事故に至る危険因子を摘み取ることが出来るのではないかとの思いで継続し日々頑張っております。

橋本 勝

## 駅伝・マラソン・人生

今年も正月恒例の箱根駅伝が開催され、懸命に汗と涙のしみこんだ母校の襷を次のランナーに送ろうと自分の体力の限界に挑戦した孤独との闘いがくりひろげられました。

ランナーの顔には、ひたむきさが如実に表れた「勝つ」という一つの目的に向かって、寒風の中、運、不運もない走り続ける姿には見ている者にとって、もう感動しか湧いて来ない。

今年は、総合優勝東洋大学、復路優勝駒沢大学本当に感動をありがとうと言いたい。是非来年も頑張ってもらいたいと思う一人であります。

人生は、よく「人生はマラソンだ」と言われます。非常に長く 42.2 km を一人で走り抜けなければならない。途中には給水ポイントもあり、沿道には応援の声も聞こえる。走りながら脇を追い越されることもある。しかし、スタートからゴールまでは自分一人がその時の体調を整えて走り続けて行く。スピードが落ちればそれはすべて自分の責任であり、ピッチを上げて行くのも自分の責任での判断で決めて行く。まったく「人」の歩みと同じだと思う。

私もその部類に入るが普通の人は何にも至らない事情が発生した時、人は自らの責任とせず他に原因を求めようとしてしまう。時代が悪いからだ。生活環境が好転しないからだ、人に頼ったのが悪かったからだと・・・・・・・・。

その場は、何とか切り抜けたとしてもその様な態度や思考である限り必ず他力本願的な弁解に終始して、真の打開策を打ち出せぬ間に終わってしまうし自らの敗因もわからぬままで終わってしまう。

駅伝、マラソン、人生、共通したものがあるのではないかと思います。

新しい年を迎えて新たに人生を走り続けて行きたいと思う。



斉藤 洋一

明けましておめでとうございます。

弊社では1月4日に年始式を行い、新たな目標を掲げ新たな気持ちで本年がスタートいたしました。

### ・無事故・無災害を目指す。

運送会社である以上それは毎年の目標でありそれを果たするのが会社の責務です。しかしながら弊社の実状は毎年何件かの事故が発生しております。同じような事故が二度と起きないように、また如何に乗務員の安全意識を高揚し、それを持続させ、常に安全第一を考えて行動するかを日々考え、安全衛生委員会を通して社員全員で『無事故・無災害』を目指していきます。

### ・企業に愛される会社になる。

私はこの目標を達成するためにはどうすればいいか真剣に考えました。もちろん社員教育し安全、迅速、丁寧ですが、それだけでは他の運送会社と何も変わりなく愛される会社にはなりません。何かプラスαがなければ『愛される』はないでしょう。私はそのプラスαを引き出すためには、自分が勤めている会社(竹原運輸)を大好きであることだと思いました。私はこの会社が大好きなのですが、自分の会社が好きであれば、仕事に対する姿勢も、してやってる！ から、させて頂いている。になり、おのずと作業一つ一つに心がこもってきます。それも一つのプラスαではないでしょうか。結果の見えない目標だけに、答えはわかりませんが、一人でも多く会社を好きになってもらう。それをこの一年私の目標として取り組みたいと思います。まだまだ寒い日が続きますが、風邪など召しませぬよう、本年も宜しくお願い致します。

大橋哲夫



新年明けましておめでとうございます。

本年も竹原運輸と5963ハート通信にご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

こうしてこの紙面上で皆様にお会いできることに感謝いたします。皆様がいらして、仲間がいて、上司がいて、家族がいて、友達がいて……。今、文章を書いている私が存在しています。自分の存在が奇跡なのです。確率に直すと1億円の宝くじに何万回と当選するより難しいそうです。奇跡を信じ、奇跡に感謝することが何気なく日常になれば、一日一日を大事に過ごせると思うのです。

何事もないように、何もないことを目指して毎日何かに取り組む努力の積み重ねが奇跡に繋がっていると信じております。

本年もご指導の程、宜しくお願いいたします。

PS 昨年末の宝くじにも当選しておりません。

池上 則和



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎え、お客様から尚一層のご満足を頂けるよう努力致します。

『一年の計は元旦にあり』とよく言いますが、今年も昨年同様に帰省して何も考えずに寝正月を堪能してきました。

今年も元気に迎えてくれた両親と、飽きもせずに帰省に付き合ってくれる家族に感謝しています。帰り道は安全運転で恩返しと考えてゆっくりゆとり運転で帰るように心がけました。

今更ながら1年の決意を語らせて頂けば、今年は安全運転や省エネルギーはもちろんですが、竹原運輸のトラックに思いやりと感謝も同乗させてお荷物をお届けいたします。

本年もよろしく願い申し上げます。

辻川 伸吾 37才

明けましておめでとうございます。今年も1年間宜しくお願い致します。

当整備工場としまして、雪寒期の交通事故防止の運転時におけるスリップ事故の危険性を十分に認識し、スピードダウンの徹底や急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作を避け、車間距離を十分あけるなどし、事故防止を図りましょう！

一つ事故を起こしますと自分だけでなく他人に多大なる迷惑がかかり、目に見えない費用がかかります。少し擦っただけでも何万もかかります。

また、夕暮れ時は早めの点灯をする様にお願い致します。

皆様、スピードは控えめ、燃費の向上を図る為、アイドリングストップ、タイヤの摩耗、自分の愛車は自分で守って友達を長く大切に使ってあげてください。

日頃の点検は欠かさず、コスト削減に努め地球環境温暖化に参加してみてはと思います。

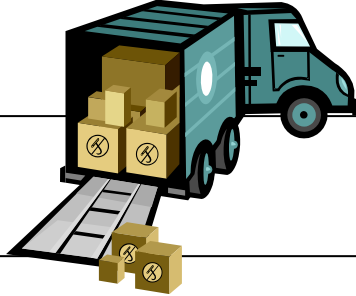
竹原運輸整備工場 吉川文雄

あけましておめでとうございます。

年末に引越の仕事で愛媛県の宇和島に行って来ました。午後9時に福井を出発し、途中休憩を何回か取りながら朝9時前ぐらいに到着しました。約11時間弱ぐらいかかりました。机の上の地図を見て、福井から675kmと近いなと出発前は思っていたのですが、実際運転してみるとこれが非常に遠く長い道のりでした。初めて行く所でしたので大変楽しかったです。

引越される方がいらっしゃいましたら、是非竹原運輸でお願い致します。2、3月は引越シーズンとなっております。皆様からのご依頼をお待ちしております。すぐに見積にお伺い致します。

植田 泰樹



あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

さて、前回ハート通信で大橋家の成人式の話が出ていましたが、我が家の長男も成人式でありました。福井市では1月10日(日)に成人式がありましたが、長男は前日から小学校のクラス会があり10日の朝4時に帰って来ました。現在はどこでも24時間営業の場所があり、何時間でも話しが尽きないみたいですね。我が家の長男が小学校から容姿が一番変わっていたみたいで誰か分からないと驚かれていたらしいです。(ぽっちゃりの子供だったのですが、今じゃ189cmで体重68kgしかなく大変身ですね)本人曰く、女の子の方が変わっていて誰か分からなかったと言っておりましたが……。

また、10日の夜は中学校のクラス会と連日彼は大忙しでした。中学校のクラス会では5年前に5年後の書いた自分への手紙が配られ、現在の自分と全く違う現実になっていると本人は笑っておりました。

クラス会が大変楽しかったと言っており、私も久しくクラス会などやってないなと大変羨ましくなりました。5年後の彼の人生がどんなものになっているか楽しみやら不安やらで自分の時には余り不安がなかったような気がしますが、やはり現在の日本の現状を考えると親として不安になるのも仕方ないかもしれません。何とか2年後には就職を決めて安心させてほしいと思う次第です。

とにかくお正月から成人式が終わるまでバタバタと過ごした私です。今年もこの調子で1年間過ぎそうな気がします。



次回お楽しみに……